

本の楽しさを伝えようPOPづくり

子ども司書だより

11月24日

第6回



11月24日(日)図書館本館にて、子ども司書養成講座第6回「本の楽しさを伝えようPOPづくり」を開講しました。前半の講義では、図書館におけるポップの役割を解説。ポップは利用者と本をつ

なぐ重要なものであり、その性質から「第二の図書館司書」とも呼ばれていると話すと、子どもたちは関心の表情を見せていました。後半は実際にポップ作りに挑戦。講義で学んだ知識を活かし、画用紙に紹介する本への思いを表現していききました。手際よく作業する受講生もいれば、悩みながら作業する受講生もいたり、進み方は様々でしたが、最後にはそれぞれの個性がまったポップが完成しました。次回はいよいよ成果発表、これまでの学びを発表する集大成です。受講生たちが何を学び、何を得たのか。それぞれの発表が楽しみです。

